





山口県立光高等学校光潮同窓会

第66号 平成25年8月

b じ

編集後記	光高校歌・室女校歌みたらい学園歌・光中校歌	光高スナップショットアラカルト	就職状況	大学・短大等の合格者数(過去六年)	部活動の足跡	部活動の紹介	光潮同窓会役員	自分で自分を信じる 藤	平成25年度総会・懇親会の開催にあたって森	介護の方向山	高校生のオーケストラ	卒業六十周年記念傘寿のクラス会	ヨットと鈴木英教頭先生と中山保則校長先生藤	関西支部だより鎌	関東支部だより 藤	ご挨拶小	●までの人 ○○からの人	
								本	戸	崎	中	規	本	田	井	林	田	
								有	芳	稔	美	喜代二	竹		政	真	義	
								紀	史	彦	美代子	1	登	誠	道	理	昭	
29	28	27	26	23	19	18	17	16	15	14	13	12	9	8	5	4	3	

光潮同窓会総会のご案内平成二十五年度

 \mathbb{H} 時 平成二十五年八月十一日旧 十一時~

所 ホテル松原屋

場

光市虹ヶ浜三丁目九―十六 (電話〇八三三-七一-〇〇四七)

第

次

費 11 H時~11 H時~11 H時~12 懇親会 総会

会 三千円

皆さんです。 本年の当番幹事は、卒業年次の末尾の数字 同期会を是非開催してください。 当番幹事の学年は、この機会に合わせて、

表紙の題字

柏 木 裕 美

さん

島田人形浄瑠璃芝居 (昭和53年卒)

切り絵

永 直 臣 さん

網

(昭和32年卒)

●までの人 ○○からの人

会長守田義昭(昭和42年卒)



しています。 催される光潮同窓会の入会式に出席 私は、毎年二月、卒業式の前に開

おりのタイプがあるそうです。

「東大に入ってから伸びる人」二と

の人」というフレーズを耳にするこ 「これからが大切、中身が大事」と いうことを話しています。 そのあらましを紹介します。 と が年、「東大までの人、東大から

世の中には、「東大に入るまでの人」。ここでは東大にしてみましょう。会社でも全く同じことです。ある大学やのことですが、この東大は、京大学のことですが、この東大は、

すなわち、入った学交とか会社とのか、が大事ということです。入ってから何をやるか、何をやった就職が全てではなく、学校や会社に就職が全てではなく、学校や会社に

は変わち、入った学校とか会社という「事実」は変わらない、変えられませんが、入ってからの中身や内では変えることができると思うのです。つまり、入ってからの中身や内容が大事ということです。 新題を変えます。

とがあります。

『母さんの「あおいくま」』(新潮社)タレントのコロッケさんが書いた

切にされたお母さんに育てられたコ

ロッケさんのプロローグ(序文)のき方に深い感銘を乗り越えてきたコきた深い感銘を受けました。

られが食卓に出たそうです。はんがなくなると、米のかわりにあながなくなると、米のかわりにあい。ごはのおりではなくなると、米のかわりにあいる。

かったと言います。でも、貧乏とか惨めとかは思わなコロッケさんは、このような生活

お母さんは無類のきれい好きで、たとえ着ている服がボロボロでも清潔にしていれば大丈夫、そして、人物には言わない、あいさつや片付け、食事のマナーなど、しつけには大変厳しかったそうです。

す。や嫌なこともたくさんあったそうで決して楽な世界ではなく、辛いこと口ッケさんですが、入った芸能界は

『人生は、この五つの言葉たい』つも思い出すのだそうです。つも思い出すのだそうです。

あせるな

おこるな

いばるな

一部を紹介します。

(ま)けるな

きなど、多くのことがあります。事や出会い、喜びや苦しみ、辛いとれからの人生では、いろいろな出来れからのでは、いろいろな出来れからの飛躍を期す後輩諸君、こ

を贈ります。
を贈ります。
を贈ります。

ら期待しております。低んだり苦しいときでも、この五つの言葉を肝に銘じ、中身の充実した人生を歩んでいかれますよう、心か

校 長

小 林 真

理



光潮同窓会の皆様、今年も各地か 総会が盛

力いたす決意でありますので、 重さに身の引き締まる思いでござい 栄に存じますとともに、その責任の りに勤務できるということを大変光 いたしましたが、 さて、私は今年四月、本校に着任 微力ではありますが、専心努 初任校に三十年ぶ 何卒 部

よろしくお願いいたします。 では、皆様の母校の近況をご報告

0 と思います。よろしくご指導くださ な場面で先輩方にお世話になること 会員となりましたので、今後、 しました。 万九千人を超える光潮同窓会の新 この三月には、 定時制十一名の卒業生を送り出 本校を巣立つと同時に 全日制百 五十九 様々

動、 で五百五名となった後輩たちは、文 でいます。 武 て百六十五名の新入生を迎え、 四月には、 両道の校風のもとで、勉学や部活 学校行事等に意欲的に取り組ん 全日制、 定時制合わせ 全校

礼申し上げます。

別のご支援とご協力を賜り、

厚くお

母校の教育活動の充実のために、

格

喜び申し上げます。また、平素から

大に開催されますことを、心からお

ら多くの同窓生が集われ、

定時制もバスケットボール部、 特に部活動では、 の国際大会とインターハイ出場、 全日制はヨット 卓球

> ています。 が決まるなど、 バドミントン部の全国大会出場 各部とも活躍を続け

す。 け継ぎながら、 加わり、これまでの歴史と伝統を受 育活動に取り組んでいるところで また、 教職員も新たなメンバーが 組織的・計画的に教

思っています。

徒の成長にもつなげていきたいと

必要だと思っています。 の皆様にも生徒の成長の様子が伝わ その期待に応えるためには、 です。光高をよろしくお願いします ていることを強く実感しています。 に、本校を応援し、期待してくださっ かけていただいています。そのたび よ。」と同窓生の方から何度も声を さて、 学校の活力が感じられることが 着任以来、 「光高の卒業生 同窓生

とが二点あります。 そのために重要だと考えているこ

願い申し上げます。

九、 す。 もった存在です。生徒一人ひとりの していこうという生徒の意識を高 まず一点目は、光高校をよりよく さらには生徒集団の力は教職員 具体的な動きにつなげることで 生徒は 無限のよさや可能 性を

集団の力が生かせる場面を作り、 することもあります。 の力だけではできないことを可能に 一人ひとり Ŕ

がら、 討し、 引き続き温かいご支援とご協力をお した活力ある学校づくりに取り組ん にして、生徒も教職員も生き生きと を応援してくださっていることを力 実行していきたいと考えています。 いたご意見やご提言などを踏まえな 活動を進めていくことです。いただ 推進し、保護者や同窓生、地域の方々 でいきたいと考えておりますので、 からの声にしっかり耳を傾けて教育 二点目は、開かれた学校づくりを 同窓生の皆様が 学校全体で共通理解を図り、 改善に向けて常に前向きに検 「輝け光」と母校

ご活躍を心よりお祈り申し上げ、ご 挨拶といたします。 のご発展と会員の皆様方のご健勝と 終わりに、光潮同窓会のますます

中原靖生会長

光潮同窓会

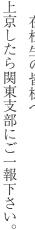
山口県立光高等学校

支部だより

第66号

関 関東支部事務局長 部 藤井 政道 (昭和47年卒)

在校生の皆様



機関紙 て、 婦会館プラザエフ」 和55年卒)に就任して頂きました。 任となり、新編集長は中村文彦氏(昭 市にUターンされる為、 を致しました。尚、 来戸編集長同席の上、合わせて協議 役会を開催し、 向けての運営方針を決定すべく、 て頂きます。 さて、 4 月 15 日 出 5 月 25 日 本年度第一回常任幹事会を開催 席9名)、 「うしお」40号の編集会議も 関東支部の近況報告をさせ 月) (土) には、 5月に発行する支部 三役会での決定事 には本年度総会に 来戸編集長は光 会議室にお 40号にて退 四谷 主 卒

関東支部

学年幹事総会 が、 来賓の挨拶で守田光潮同 部活動の成果を称えながら光高

窓会会長

を開催する予定です。

9月7日

土

項について承認頂きました。

第二十 「うしお」 回 光潮同窓会関東支部総会 39号より 抜

同窓生約百人が集う

光から倉田校長らが出

生ら約百人が出席して開かれた。 総会が10月27日、 支部から小山泉さんらが出席、 龍文・光市教育長、 会会長、倉田伸治·光高校長、 から来賓として守田義昭 会館プラザエフで、 平成24年度の光潮同窓会関東支部 東京 関東在 光潮同窓会関西 ・四谷の主婦 光潮同窓 住 の同窓 それ 能美 光

ぞれ挨拶した。 年度決算を報告した。 (昭和40年卒) に藤井政道事務局 総会は古地昭彦関東支部 が関東支部の活動状況と平成23 の司会で始まり、 長 昭昭 和 副 会長 47 年 最

す。 以下に今後の関東支部の日程と L お の抜粋を掲載させて頂きま う

関東支部機関 紙

平 ·成25年度 関 東支部 0) H 程

○9月7日(土)12時 「主婦会館プラザエフ」 学年幹事総会

0関東支部総会 ○10月26日(土)13時 「主婦会館プラザエフ」 月中旬 第2回常任幹事会 18 時 30 分

「主婦会館プラザエフ_

関東支部事務局ご案内

 \mp 164 - 0012 東京都中野区本町6丁目35番14号 アダチビル6階 アポロ環境衛生㈱内

事務局長 藤井政道(昭和47年卒)

T E L 0 3 (5 3 4 0) 3 0 5 5 AX03 (5340) 3088 Eメール info-b@apollokankyou.co.jp

校の現状にも触れ、今後もより一

層

説明 業教育研究会の現況と成果について 展のために力を尽くしたいと挨拶し して特に同窓生との関わりが深い職 母校の支援、 倉田校長は、教育活動の一環と 引き続き同窓生のご支援、 同窓会の活発化、 発

販売コー あった。 きよし鮮魚店、 などが放映された。 ひかりさん 抽選会には、 音頭で懇親パーティーに移り、 、内タイムスから商品等の提供が 総会終了後、 (有)、(株) 光の風景今昔を紹介するビデオ 美土里陶房、 三井ヘルプ(株)、 光から取り寄せた海産物の ナーも人気があり、 (昭和60年卒)の司会の カンロ 能美教育長の乾杯の 友松商店、 光月堂、 室積光さん、 恒例のお楽しみ (株)、 河村醬 椿窯、 (有) 完売し 網重水 لح 瀬 伝 油

年卒が7人で、 会の卒業年別の出席者数は 最後に中原関東支部会長が 42年卒の3学年が6人、 位は私の学年 「今総 昭 和

> を沸 関西支部 中山肇さん (昭和30年卒) 閉会した。 デオを見ながら光高校歌を合唱して あ 成の光高球児の活躍を紹介したビ る34年卒」と挨拶し、大いに会場 かせた。 和やかな雰囲気の中

(まとめ 大国邦子) 昭 和44年卒

ご協力をいただければと述べた。

どのテーブルも久し ぶりの再会で会話が

弾みました。 下段左:いつも明る い司会の徳山ひかり

さん





(昭和55年卒)

うし

お

40号より

抜粋

★中村文彦さん

力 立っている。 EBを使った新しい試みであるライ 立、同代表を務める。 主業務の「オープン・ウイル」を設 経営コンサルティングと研修事業が b ブカレッジ講座がスタートし、 大手IT企業から独立を果たし、 「ロジカルシンキング・文書作 等の講座でWEBカメラの 4月からはW 成

号からは「うしお」 のひとりだ。 して関東支部を支えてくれる若き柱 関東支部では事務局次長を務め、 の編集長も兼 次

★徳山ひかりさん (昭和60年卒)

社 師など幅広い活躍を続けてきた。 うに司会として親睦会を盛り上 らに昨年、 ニュースキャスターやリポーター ンサーであり、 てくれる徳山さん。 秋の関東支部総会では、 C O C O R O N I ボイストレーナー、 仲間と3人で映像制作会 テレビやラジオ 本業はアナウ (1110 毎年のよ 講演会講 0 0) げ

☎03-3401-3080

 $\frac{\circ}{1}$ ンロ百年史」のナレーション等と実 大会&パーティの司会、そして「カ たリハビリテーション用品の紹介映 Н ホンダ に多彩だ。 た二女の母でもある。 Р 某省大臣や各党幹事長も列席の が 年足らずで手がけた仕事は、 cocoroni.jimdo.com) | 中 小柄な体にガッツを秘め 小企業と共同で開発し を設

★鈴木輪さん(昭和61年卒)

吉レコード代表として、経営と自身 楽堂」を立ち上げて3年。「亀吉レ ジオ&ヴォーカルスタジオ「亀吉音 有名になりつつあるんですよ。」亀 れる関東支部の華。 抜けたドレスで会場を盛り上げてく ストとしての鈴木輪ファンも多い。 土 (田区鵜の木にレコーディングスタ 演奏活動とを並行させている。 徳山さんと並び、 F 音響マニアの間では高音質で 於 は音響雑誌に度々取り上げら 鈴 木輪ライブ」 六本木サテンド ジャズボーカリ 毎年のように垢 は 7 月 20 日 次

★室積 光(本名=福田勝洋)さん

中では 覚まし S 11 学館) 小学館) らん本屋堂」に出演。 ŋ 公論新社からも年内の上梓予定があ は た、現在連載中の 編の単行本「史上最強の大臣」(小 年内に単行本発売予定で、 (題名は未定)、 史上最強の内閣」 話の舞台は光市」という。中央 チャンネルの が5月17日に発売された。 い活躍が続く。 『日照市』 の文庫本が3月に、 に変えてあります 「埋蔵金発掘課長」 「宮崎美子のすず 5月17日には 2 0 1 0 作家として目 その続 「本の 车、 ま В

編集後記

長年、 戻り、 年卒) ました。 い頂き、 らは中村文彦さんが に入ることにした。 ンに付き合って私も光市 私事ながら、 を担当してくださる。 憧れの晴耕雨読生活 のリタ あ い編集にお付き合 ŋ がとうござい イア& Uター 夫 昭 次号か うし 和 47

昭和47年卒



【関東支部役員名簿】平成25年度

◎特別顧問 宗内 徳行

西崎 好一(昭和26年卒)松岡満寿男

問 重岡 健司 (昭和27年卒)

◎顧

近藤 克彦(昭和32年卒)

;

長 中原 靖生 (昭和34年卒)

◎会

◎副 会 長 古地 昭彦(昭和40年卒)

大国 邓子(召印4年卒)松尾 清(昭和46年卒)

大国 邦子(昭和44年卒)

◎監 査 高山 信夫(昭和55年卒)

◎常任幹事 石川 幸恵(昭和29年卒)

開宣仁(昭和42年卒)

· 正春(昭和15年卒) 克己(昭和43年卒)

来戸由起子(昭和47年卒)大串 正春(昭和45年卒)

藤井 政道(昭和47年卒)来戸由起子(昭和47年卒)

事務局長

福田 勝洋 (昭和49年卒)

日村 女参(召印5年卒)同井 俊弘(昭和53年卒)

吉村 忠(昭和60年卒) 事務局次長]中村 文彦(昭和55年卒) 高

支部だより

留学生支援活動 関西支部長 田

鎌 誠 (昭和30年卒)



トピック等、 チャンポン会話である。 方法をとっている。日本語と英語の 日本の歴史文化、社会現象、 面談で、 留学生と交流している。 えばそのお返し、 世話になったので、 ろんな国の れ (counseling) は、 留学生支援活動を始めて、 年になる。 小生は、話、を特定せず、 人々と交流、 彼らの質問に応ずる 商社勤めをして、 学生と一対一の といった気持で かっこよく言 支援活動 そしてお 今様の か れこ

学生と、 友人、である。 現在は25歳のポルトガル人の男子 23歳の中国人の女子学生が

関西支部

場所である。 る阪急六甲駅の本屋が待ち合わせの 二人とも神戸大学生で、大学のあ

山口県立光高等学校

る には、 上最強の大臣が 本屋の新刊本の陳列場所の真 室積 光さんのご労作、 が人の目を惹いてい ん中 変

潮同窓

は、 月6 室積 H 光さんから始まった。 中 玉 人学生との会話

寺で紅葉狩りをした。

彼女の眼は

牛島、 県光市室積 る。。。 が浮かぶ周防の灘の風景 て、 0 ンネームの由 地図上の位置の説明から始 象鼻ヶ岬、 祝島 なる自慢話はもとより、 そして大小の水無瀬島 のお話が始まる。 来、すなわち、「山口 普賢菩薩、 白砂青松、 まっ 光市 ~

が惹かれる。 内部育ち。 南京に近い江蘇省の出身で、 が彼女は熱心に耳を傾ける。 やかさは、 それらの美しさ、 日 言葉での表現は難しい、 本の海のある風景に心 潮風の. 匂いや爽 中国の 彼女は

が、 に話題にはしない。 彼女との交流は2年近くになる 日中の政治、外交問題は意識的

策 1 [^]経済、が専攻でこの日は の主題である、外国 が話の中心であった。 投 資 0) V誘因 ポ]

国 点があって、 ので、それに関するアドバイスが中 理性を明らかにする手助けである。 したいのか、 心であった。 まり複数の日本企業の面接を受けた 昨秋は、 過去3カ月は彼女の就職活 で働きたいとか 彼女の希望もあ その企業が中国にも拠 なぜ日本の会社に就職 将来はその企業の 就職希望の論 ŋ, 動、 金閣 中 0

中輝いていた。

小生は光高等学校の彼の先輩であ

謝った。 で、 の一部の中 である、と非難した。 国に教養も知性のかけらもない行為 は 他国の国旗を侮辱するのは、 国旗焼き打ち暴動が発生した時 治の話はしない 国人の行為である、 彼女は、 尖閣 ほん 問 中 と 題

が生まれる。 りがとう、と言いたいほどの気持 こう、とする考え方、 この主観を述べるのはここでは省略 彼は割り切ってくれるので助かる。 に主観がたっぷり入る議論となる。 まり日中問題の研究であり、 は、アジアにおける国際政治学、つ は、まだ一年にならない。 するが、 主観はもともと偏るものである、 ポルトガル 日本の観点からアジアを見てい 西洋人の若者が日本を理解 0) 男子学生との 彼の専攻 必然的 交流 لح

ワインを好むので、 れたが、 トガルもEUからのワイン攻勢を恐 も日本のコメしか食わぬ んなに安い外国のコメが入ってきて TPP問題も議論した。/俺 国民はやはりポルトガルの 大きな問題では く ″ポル は

ように日本を思い出 この二人の学生が国へ帰っ 「 す の か、 てどの 玉 ロの指



きな力になってもらいたい。その一助となりたい。特に中国の女子学生は日本の民主主義を十分に体子学生は日本の民主主義を十分に体が、



現在の光高校舎

関西支部事務局ご案内

〒 530 − 0041

大阪市北区天神橋 3 丁目 2 番 13 号

大阪謄写館ビル 704 有限会社タムラ不動産鑑定内

事務局長 田村周治(昭和41年卒)

T E L 06 (6881) 0900

アドレス http://koutyoukansai.hp.infoseek.co.jp/

Eメール tamura@heart.email.ne.jp

平成25年度 関西支部の日程 ○11月9日 (土) 12時~ 関西支部総会 「ラマダホテル大阪」 地下鉄御堂筋線 中津駅下車 (3号出口)

特別寄稿

藤 則頭 本 校先 竹 長生 登 先と (昭和26年卒) 生



場あっての事だ。 青松の美しい室積海岸、 事だった。戸仲から西の浜にかけて 要請があったのは、 受けてほしい、 ことが決定、 ゆるやかなアーチをえがく、 18回 .国体が山口県で開催される ヨット競技を光市で引 という県からの強 昭和36年4月の 室積海水浴 白砂

ぶヨットは一度たりとも眺めたこと た私は、 人影すらなかったのである いかしながら、 和36年度はヨット連盟の結成が 戦前戦後を通じて海に浮か ましてやヨットを操る ヨットもヨットハー 戸 ,仲に生まれ育

> となったのだ。 ける事となった。ヨット経験のある 藤本勤労課長と早川定雄さんの出番 武田薬品あげての協力を受

赴任されて来た。 の鈴木英先生が、 期だ。さて、 昭和37年は、 4月より田部高教頭 光高の教頭として よいよ本格的な活

う。 され、 となり、 間 授業を受けることとなった。とても 高の教頭として転出されたものと思 今もはっきり覚えている。丁度10年 やさしく、親しみを実感したことを 旧 おられ、 制室積高女の英語担任として着任 実は鈴木先生は、 新制光高校になって男女共学 昭和24年度、 昭和32年度から多分田部 昭和22年度より 25年度英語の

本ヨット界の重鎮であり権威者で、 鈴木先生は大阪の人で旧制大阪外 (現大阪大学外国語学部) 卒、日

き

「藤本君、

元気にやってるな、

て、 ト競技のために光高教頭として再度 て有名であった。 日本ヨット協会の創立者の一人とし の着任となったのだろう。 して昭和37年4月、 通じておられた。当時の中山校長が 肌ぬがれたものと推察される。 ヨット競技のルールや技術面 語学力を生か いわば国体ヨッ そ

た。 は、 そして昭和37年の岡山国体のヨット 女子とも総合優勝すなわち、 堂々の1位だった。 内容については全く分からなかっ 私は天神山 の日も凪の日も嵐の日も海に出た。 0.4点及ばず天皇杯は2位、 来た。新開沖でのヨットレースを、 山口県は16位で、 春も夏も秋も冬も、 いよいよ本番の昭和38年はやって 玉野市で33チームが参加し我が 国体の総合成績は、 から眺めたが、 まずまずの成績。 ヨットは男子 晴れた日も雨 東京に僅か 皇后杯は レースの 天皇

> で実に13年間も務められた。 ぎ、それから昭和37年転出されるま れた中山保則先生は30才台半ば 和24年新制光高の校長として着任さ 杯・皇后杯共に1位に輝いた。 しばらくして山口方面で定年を迎え ちょっと話が横道にそれるが、 その後

す

昭

の応援に没頭されたのだ。 光井の脇田の入り口の方に住まわ 教頭として光にもどって来られた。 た。奥さんと2人で。 ところが、間もなく今度は聖光 そしてヨット

とにつづいたのだ。

に知れわたった。光高も便乗してあ

聖光のヨットは強豪校として全国

うに自転車を押しながら汗を拭き拭 ものである。 もツテをたよって募金を行なってお 金集めに精出された。 あっちこち市内の昔の教え子やお店 にかけて、暑い盛り、 たのである。 れたことは、 人を訪ねて、 昭和46年4月から昭和57年6月ま 光のヨットのため頑張って頂い 昭和40年代から50年代 小生宅にも、 聖光ヨットの活動資 風の便りに耳にした 自転車を漕ぎ、 地 元の 毎年のよ 山口 で

昨年の12月19日、

守田会長やヨッ

輩のためのスポーツ振興基金の設立 中創立50周年に当たることから、

かしい戦績をきざんだ記念碑を建立 昭和37年の創部以来今日までの、

その資金は、平成4年度が旧制光

後

高ヨット

・部の偉業をたたえ、合せて

輝

コート脇に一昨年の山口国体での光

部の先生方の骨折りで、テニス

と募金を呼びかけ、一

期から五期ま

で僅か七百余名の在籍者のみで行

なっ

かつての紅顔の美少年達も

今は八十才を超えており、

昔日の面

年も又よろしく頼むよ…」。そして、 れてしまっていたのだ。 いつも懐旧の話に時間の経つのを忘

囲は、 さな漁船は数多く見られたが、ヨッ うけた場所であった。その時代、 の縄張りで、それこそ一日中遊びほ あるスポーツ交流村から東へ戸 隻もいなかったのである。 やそれらしき物は、海にも浜にも 光井川の左岸、ヨットハーバー 県青年の家、 私の少年時代戸仲の悪童ども 新開の砂浜そして山側は、 総合体育館の範 仲、 小 冠 . の

> 費とした。 部長、 主なるものを前述 何よりも部員たちの汗に対する激励 を目指して頑張っている、川上 影はない。 その又残金を、三度目の甲子園 宮秋監督の熱意と努力そして 20年以上経過し、 0 石碑建立に当 残 一野球 金の

同窓会の皆さんへの御報告と致しま 為せば成る 今日では消滅した、 為さねばならぬ何事も 旧制光中光龍

成らぬは人の 為さぬなりけり

す。



萩の平(コバルト イン)から「第66回国民体育大会」 (平成 23年 10月 3日) セーリング競技を展望



光高ヨット部の活躍を称える記念碑「栄光の軌跡」除幕式 (平成 24 年 12 月 19 日、光高)



卒業六十周年記念傘寿のクラス会

吉規 喜代二 (昭和27年卒)



世話により開催することが出来ましターで松本正治氏、村谷民子氏のおのクラス会を五月十二日光簡保センの和二十七年東校舎を卒業した人

出されました。 年令が八十才になるので、これが

遠くは東京二名、京都、広島、宮計十四名、 計十四名、 女子六名の合

長年の生き様の跡が頭や顔、体全が半分いました。

だまだ達者でした。りました。でも気持ちと口だけはま女の少し苦労を重ねた姿がそこにあ女に刻みこまれ、六十年前の美男美

勉強をあまりせずに運動ばかりしていた事とか、先生方の特徴をとららせた事とか、先生方の特徴をとららせた事とか、先生方の特徴をとらを二階から見た事とか、中庭の池のを二階から見た事とか、中庭の池のを出いりしているの。 金魚の目玉を抜いて叱られた事とか、北朝鮮に帰った友の事とか、故人となられた先生方の思い出等々、なつかしい過去が次々と思い出となって湧いて来ました。

いました。
約時間はあっという間に過ぎてしま

くづく感じさせてくれた一日でした。ると共に、心身の健康の大切さをつ友に逢うことが出来たことを感謝す



習します。上級生から下級生への指

高校生のオ ーケストラ

廣 中 美代子 (昭和28年卒)



決めは自分のやりたい楽器を選びま 験した人もいる年もあります。楽器 ど初心者です。中学校で吹奏楽を経 ケです。 から三年生まで72人の二管編成 目に鼓笛隊が出来それから三年後に 指揮をしています。私が勤めて二年 退職後も部活動講師として管弦楽 市 昭 (オーケストラ=オケ)の指導 練習はテスト期間を除き日 和 は 形が出来ました。現在
 X
 桜 入部してくる生徒はほとん 花学園高等学校 に音楽教師として勤め (名古屋 一年生 のオ

> 切なのは生徒達の練習です。先輩・ 導 作り送り出して下さる家族には感謝 している生徒も多く朝早くお弁当を 後輩の絆も出来ます。遠くから通学 レーナーも来ていますが、何より大 気持でいっぱいです。 が中心です。パートによってはト

す。 それからアンコールとなり定期演奏 こには美しい涙があふれています。 との思いで握手をして廻ります。そ と拍手の中三年生に花束が渡されま 奏会に目標を置き練習をし努力して 会の幕は降ります。 す。私は一人一人に三年間頑張った います。 今年47回目を迎えます。 年に一回定期演奏会を開催しま メインのプログラムが終る この演

年に00オケを作ります。各地から150 出してくれます。高校時代の合奏の 名近いGが集まり、 1200人近くいます。 三年間オケで活躍した卒業生も 五年ごと節目の すばらしい音を

ました。

ロビーは同級会の花が咲い

生の方々もたくさん集まって下さ

たしました。

光市民ホールには同級

次の日世界遺産の宮島に寄り帰名

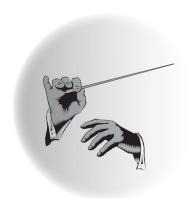
戸内です。ゆっくりした卒業生は

手洗湾、 うか、 りました。忙しい人は1泊、 動してくれました。たしかに美しい とりのある人は2泊。宿からみる御 山駅集合、 40名近い卒業生が集まりました。 共演です。市民合唱団には同級生も とが出来ました。光市民合唱団との 時です。Gから先生の故郷光市でコ になります。これは伝統の力でしょ です。プロになった人・主婦・大学 楽しさをもう一度と集まって来るの ソプラノで歌っています。多忙の中 十九日に光市民ホールで開催するこ ンサートをしたいと云われ昨年八月 生とさまざまですが、集まると一つ 私にとってもとてもうれしい 象鼻ヶ岬、 かんぽの宿にお世話にな 牛島の風景に感 少しゆ 徳

> つかしく思い出します。 原を通り松林を抜け通学した頃がな ケットになっています。 達が学んだ校舎はなくスーパーマー 世話して下さる方もありとても楽し の学年はよく集まります。 に感謝の気持でいっぱいです。 たようでした。 い時間をすごすことが出来ます。 温 かい同級生の方々 室積から松 東京でお 私

すばらしい人生を!! て下さい。同級生の絆を大切にし、 を送り宝物をいっぱい持って卒業し ないことをみつけ有意義な高校生活 最後になりましたが、 在校生の皆様、 高校生でしか出 母校、

会のますますの発展を祈ります。 光潮



介護の方向

山 崎 稔 彦 (昭和49年卒)



くらいで往来できます。そして、そ 戸と光市は意外と近いもので(?) まして現在神戸に住んでいます。神 東京の大学に行きまして、色々あり 私は昭和49年に度卒業しまして、 新神戸間1時間45分(片道)

うか、考え込んでしまいます。しか 寂しい時代というか、社会形態とい 見したり、「どこそこの人が亡くなっ たびに新しい「売土地」の看板を発 5回ぐらい帰ってきています。帰る た」という話をたまに聞き、本当に 私は両親の介護(寝たっきりでな 生活上の)の件で2か月に4~

と思います。 夜新聞、テレビとか言っています。 人口が減少していき、多くの地域で 方全体にそういう傾向はあると、日 神戸でもそうです。いや、日本の地 し、これは光市に限った事でなく、 限界農村」のような所がでてくる が無い光市については、そのまま とりわけ近年において、大きな変

はしまってしまったから。 がある所に集中的にできてしまった とにかくヘタでも運転できて、ヨボ からである。 になってしまったと思う。スーパー ヨボでも歩けないと生活できない町 息子娘が、遠くに住んでしまい、 かつてあった「商店」

生活形態が一番いいと思っておりま は「三世代同居」という日本古来の はじまりませんが、しみじみ思うの いまさら政治をとやかく言っても

はおじいさんの変調に気がつくのは

明が進んでも、夜中に父親、

ある

うに思えます。時代すぎて、

光高を卒業したのは、つい昨日のよ

して、 ヘルパーの仕事をしていますが、 あると思っております。私が介護を 私が学校を卒業する際は、 光市はそれをなしうる余力が

職しましたが、今から卒業する人は いなく齢をとり老人になっていくの に生きていくあなた。あなたも間違 三世代楽しく生活する夢をみて下さ できるだけ親の近くで就職されて、 光では限定されるので、あたりまえ 不十分とわかりました。私の家内が 始めまして、ヘルパー制度だけでは ですから。私58才です。15~16才で のように同期生も私も遠くの方で就 れも同じような事を言っています。 病気もせず、事故もなく、 就職は 健康 そ

> ます。 コンピューターだけではムリと思い

ての雑感です。 以上、 思いつくまま介護をめぐっ



平成25年度総会・ 懇親会の開催にあたって

輝」今でしょ!

平成25年度光潮同窓会総会・懇親会実行委員会

森

戸

芳

史

(昭和63年卒)



業生が務めさせていただきます。 迫ってまいりました。 同窓会総会・懇親会」 光潮同窓会の皆様、 我々昭和63年卒、 本年の同窓会 開催の時期が 昭和最後の卒 恒例の「光潮

に届いていました。若者はこぞって がっていく、そして求人も山のよう び、景気は拡大し、給料もずっと上 でした。株や土地への投機が熱を帯 頃は、まさしくバブルの真っただ中 が、大学を卒業し光市に帰ってきた ディスコへ通い扇子を振っていまし 卒業して25年目を迎えるわけです 良い悪いは別として熱気に溢 パワーのあった時代でした。そ

> ほどです。それから時代は下降線を ています。 辿り失われた20年という時代が続い て、こちらに残っているのは数える んな時代でしたので、同期は光を出

な。 の負担も大変ではないだろうか。な だろうか。施設の管理も大変ではな 集めに相当の苦労があるのではない ように使っているのだろうか。クラ 年の生徒数は10人と半分以下となっ の廃止や人口減少とともに今は1学 生徒がおりました。しかし、学区制 の時代は、学年8クラス30名近くの いだろうか。活気も出ないだろう ブの数も少なくなって人集めや資金 なると、空き教室が相当あり、どの ています。これだけ生徒数が少なく 時が過ぎ、光高校をみると、我々 景気も低迷し進学するための親

りが少なくなるにつれそうなるのは 当然かもしれませんが、とても寂し 伝わってきません。卒業し、 りますが、今一歩、「Th光高校」が も生徒や学校、保護者は頑張ってお

い気がします。

母校を盛り上げていきたい、昭和最 後の卒業生としてそんな想いを込め なお輝き続けてほしい、これからも りと見ていただくこと、卒業しても た皆様が、光高校の「今」をしっか て開催いたします。 **今でしょ!** をテーマに、 そこで今回の光潮同窓会は、「輝」 集われ

張って盛り上げてほしい。光高校に 元気を与えてほしいなど母校に対す くさんの方々が快諾されました。頑 出会いました。チケットや広告もた いく中で、たくさんの先輩、 今年に入り、総会の準備を進めて

ど心配になってきます。そんな中で

待ち申し上げております。 ております。皆様の参加を心よりお う実行委員会一同、一生懸命頑張っ 通じ旧交を温め、ますます輝けるよ る期待をひしひしと感じます。 一人でも多くの方が集われ、会を

かかわ



今でも覚えています。自分が

' 「本当

自分で自分を信じる

藤本 有紀 (平成22年卒)



私は今、九州大学の理学部化学科で大学生活を送っています。小学生がありました。しかし、高校に入学がありました。しかし、高校に入学してから化学を学び、身の回りのすべてに物質に化学が関わっていることを知ってからは、化学が気になるようになりました。

六つ程の分野に分けることができ、由です。無事志望した化学科に入学することができました。化学の基本を講義で学び、学生実験を通して実際に手を動かして化学を体験してきました。化学の分野の中でもさらに

その中でも自分のやりたい分野を選択します。四年となった今、それぞれの研究室に配属され、やっと自分のテーマを持ち研究をしています。これからどんどん勉強していきたいと思っています。

で、 初、 女子はほとんどいないものと思って の女子が少なかったので、理系には しかし、大学ではある程度、 専 がたくさんいることです。高校では 思っていることは、化学を好きな人 るのは、新鮮で楽しいと感じたのを して女子も多くいました。 いました。しかし、実際は予想に反 が同じ人が集まります。光高で理系 門が分かれている訳ではないの 化学科に入って一番良かったと 皆それぞれ違う夢があります。 化学のことを共感できる人がい 入学当 方向性

きて良かったと思いました。にやりたいこと」を信じて勉強して

ちに、 もに、 られたと感じています。 だけでなく、他の大学とも関 部活で学んだことは、弓道について うに道場に通い、 理 交流をしてきました。さらに部の中 ました。部の先生やB・Gの方とも るためにいろいろな人と関わってい 相談ごとをしたり、時には意見の言 ます。部員同士で指導し合ったり、 ション力」も大きな割合を占めてい の副産物として得た「コミュニケー 学んだのは言わずもがなですが、 か。」と実感した日々でした。この でも続けたいと思ったことが入部の います。高校から弓道を始め、 せば、これらの経験から知らずのう て、試合の際には多くの大学と協力 い合いになりながらも、 した。「熱中するとはこういうこと して運営をしてきました。今思い返 由です。先輩や同輩、 また、大学では弓道部に入部して コミュニケーション力が鍛え 「勝利」を目指して毎日のよ 練習をしていま 部を良くす 私の大学生 後輩とと わっ 大学 そ

り、遊んだりして有意義に過ごして占めています。他にもバイトをした

います。

栄えあれ!光高万歳 私も自分を信じてこれから頑張るの ことはしたくないと考えています。 に自分で自分の可能性にフタをする そうなことは言えませんが、 を成し遂げている訳ではないので偉 と思っています。私自身まだ、何か れは何かしらはっきりと見えてくる 興味のあることをしていれば、 せん。しかし、何か少しでも自分の た。今も分かっていないかもしれま なるのか全然分かっていませんでし れません。私も高校時代は将来どう はっきりしていない人も多いかもし にしてほしいと思います。 ること、やりたいと思うことを大事 が言いたいことは、自分が興味のあ の皆さんに伝えたいと思います。 た今だからこそ言えることを高校生 て頑張ってください!我が学び舎に 最後に、大学生活も終盤に近づ 皆さんも夢をもって自分を信じ 今、 私は常 ず

平成24・25年度光潮同窓会役員

職務	氏 名	卒	担当
顧問	小林 真理		光 高 校 校 長
顧問	河津 和之		光 高 校 事務長
顧問	小林 信行		光 高 校 教 頭
顧問	三上 一宣		光 高 校 教 頭
会 長	守田 義昭	42	
副会長	小林 一登	43	◎広報
副会長	富田木綿子	54	広報
副会長	田中 謙史	61	企画・運営
幹事	市来健之助	32	◎企画・運営
幹事	酒井 隆行	35	◎組織・会則
幹事	木村 幸子	37	企画・運営
幹事	松尾 尚慈	39	企画・運営
幹事	大川 博幸	43	○広報
幹事	兼清 照久	45	組織・会則
幹事	河村 幸昌	47	組織・会則 野球後援会会長
幹事	木村 則夫	49	企画・運営
幹事	加藤 正道	59	組織・会則 全日制PTA会長
幹事	芳岡 統	62	広報
幹事	山根 猛寿	62	広報
幹事	濱岡 正美	63	広報
幹事	小野美智恵	63	広報
幹事	松並 宏昌	Н2	広報
幹事	佐々木孝高	НЗ	広報
幹事	北川 宣孝	Н8	広報
監査	泉屋 孝	35	
監査	小林 敬典	45	
事務局	小玉 昭文	57	
事務局	宮秋 孝史	57	
事務局	橋本健太郎	平4	
事務局	佐々木啓介	平13	
事務局	坂元美由貴	平19	

◎部長 ○副部長



光 高 校 歌

室女校歌 みたらい学園

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

希望の 鍛え磨かん身と心 吾が学び舎に栄えあれ 輝け光あげよその 周防の灘のあら潮に 今ぞ明け行く新日本 光燦とし 7 名

真理求めん朝な夕高き理想の峰に咲

輝け光あげよその名千古に不磨の想を練 吾が学び舎に栄えあ 蛍雪窓に文を読み n る

輝け光あげよその名 ゆるがぬ平和打ち立てん 兀 広く文化の枠をとり 吾が学び舎に栄えあ まもる正義の自由 海の 友と手をとりて れ

> 真昼日高く輝きて島山遠き 周防灘島山遠き 周防灘 おる 室積 室積 室積 まなびや 室積 へ 放てよ眼 の舵にして

三 くだけささやき 虹の松原 象鼻岬 にごらぬ 室積 室積 まなびや 夕べの潮にしてさやき 湛ふれど 象鼻岬 れよきよさ

吾が学び

舎はこゝに成りぬ

誓いてつよかれ 新らし使命しめすはときはのいろにして峨嵋の山松 えましくも朝日に映ゆる峰つづき

楽しきなって 室積 <u>「</u>」のき 周防灘 悪るにも まなびや 室積 室積

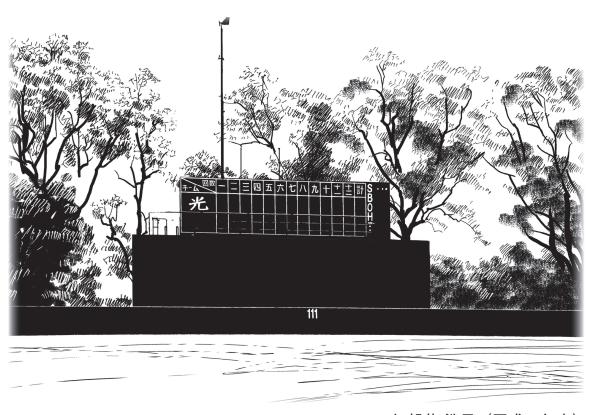
大みを 練武 かゞ 蛍雪窓に文をよみ 御旨に副はむ朝な夕 やけ光挙げよその名 不磨の剣をとぐ をかしこみて

吾が学び舎はこゝに成りぬ

光中校歌 横尾 石 夫 氏作

今ぞ明 周防 吾が学び 御稜威四 雄心きそふ健児吾れ かゞやけ光挙げよその名 の灘のあら潮に け 舎はこゝに成りぬ ゆく大東亜 海に燦として

三、 かゞ 雲畑萬里すめらぎの 吾れも恥なき神州昇 御旗は進む時ぞ今 さをし薫る父祖の やけ光挙げよその名 血 13



仁賀井 浩子 (平成2年卒)

面においても皆さんの心に響く拠所としたいものです。

どうしても楽な方に流されてしまいます。 今年の出来栄えはどうでしょうか。この「光潮会報」はどんな場

小林一 登

編 集 後 記

冬になれば寒い寒いと言っている。夏になれば私は暑いから夏が 毎年思うことですが、夏になれば、 暑い暑いと言っている。

嫌いだと言い、冬になれば寒いから冬が嫌いだと言う。

いる筈です。しかし、その現実に直面すると夏冬は理解していても 季節は毎年同じように繰り返していて、人もそのことは分かって

面を飾ろうとその時はあれこれ考えていました。 いろいろ言う。また、 昨年、 編集を終えて考えたことは、来年はもう少し良い内容で紙 人は我儘ということでしょうか。

漕ぎつけました。一つの想いを継続することは難しいことですね、 今年に入り広報担当会議からスタートし、私なりの想いで発行に

















- 発 荷 山口県立治高等学校光湖同窓会 山口県光市光井 6-10-1 TEL 0333-72-0340(光高等学校)
- 即 刷 中村即即将武会往